

貸借対照表 (報告式の例)

勘定式でもかまいません。

年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

年 月 日 現在

(特定非営利活動法人の名称)

(単位:円)

科 目	金 額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	<input type="checkbox"/> (1) 定款で特定非営利活動に係る事業の他にその他の事業を定めたときは別に「その他の事業会計貸借対照表」を作成します。	× × ×	
未収金		× × ×	
. . .		× × ×	
流動資産合計	<input type="checkbox"/> (2) 一定時点(決算期末日=年度末)の財政状態を示す書類ですので年度末年月日(期末)を書きます。		× × ×
2 固定資産			
什器備品		× × ×	
. . .		× × ×	
固定資産合計			× × ×
資産合計			× × ×
負債の部			
1 流動負債			
未払金		× × ×	
預り金		× × ×	
短期借入金		× × ×	
. . .		× × ×	
流動負債合計	<input type="checkbox"/> (3) 「資産合計 = 負債合計 + 正味財産合計」と数字が合っていますか。		× × ×
2 固定負債			
長期借入金		× × ×	
固定負債合計			× × ×
負債合計			× × ×
正味財産の部			
前期繰越正味財産		× × ×	
当期正味財産増加額(減少額)		× × ×	
正味財産合計			× × ×
負債及び正味財産合計			× × ×

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却について
有形固定資産については定額法を採用している。
- (2) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金・預金、未収金、未払金、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。
- (3)

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	× × ×	× × ×
未収金	× × ×	× × ×
合計(イ)	× × ×	× × ×
未払金	× × ×	× × ×
預り金	× × ×	× × ×
合計(ロ)	× × ×	× × ×
次期繰越収支差額(イ)-(ロ)	× × ×	× × ×

貸借対照表
科目に一致

収支計算書

前期繰越収支差額に一致
次期繰越収支差額に一致

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
. . .	× × ×	× × ×	× × ×
什器備品	× × ×	× × ×	× × ×
合計	× × ×	× × ×	× × ×

貸借対照表
科目に一致